

TOPICS | アフガニスタン復興支援

日本政府は、アフガニスタン復興支援の3本柱である「和平プロセス」、「治安支援」、「復旧・復興支援」のために、さまざまな復興支援を行っています。

この復興支援について、JICSは医療機材、警察用機材などの調達や幹線道路補修の施工監理などを担当しています。



改修道路の基礎工事。まず、傷みの激しい既存道路の表面をはがす



復興支援への広範囲にわたる協力

JICSは、2002年9月にカブール市内の主な病院に基礎医療機材や医薬品を納入したのを皮切りに、安全な飲料水供給のための給水車の調達など、アフガニスタン政府の調達監理機関として初期の段階から支援に携わってきました。

復興支援の内容はさまざまで、経済の活性化につながる支援として、カブールやカンダハル、ヘラートなど主要都市を結ぶ幹線道路の整備があります。この支援によって、主要都市間の通行所要時間が大幅に短縮され、周辺住民の経済社会活動の促進が期待されます。

また、治安の安定化のための支援として、カンダハル市の警察に対するパトカー、通信機器が調達されました。これらの支援により、「平和の定着」の3本柱のひとつ「国内の安定・治安」の実現が図られます。



警察用無線機について説明を行う日本人技術者

カンダハル・カブール (KK) 間幹線道路補修計画 カンダハル・ヘラート (KH) 間幹線道路整備計画

- 供与額
 - KK 道路：37,73 億円
 - KH 道路：84 億円
- 政府間合意日
 - KK 道路：2003 年 5 月 4 日、2004 年 3 月 18 日
 - KH 道路：2004 年 3 月 18 日
- 目的
 - KK 道路：アフガニスタンの大環状道路のうち、カブール・カンダハル区間について、カンダハルから 50km を整備。
 - KH 道路：アフガニスタンの大環状道路のうち、カンダハル市からヘラード市方向の 114 キロメートルの区間を整備。
- JICS の役割
 - 実施監理機関として本計画の進捗管理（入札開催、施工業者・技術コンサルタントとの契約等を含む）を行う。
- 計画の主な流れ
 - KK 道路：2003 年 8 月 着工、2004 年 10 月 完工
 - KH 道路：2004 年 12 月 着工、2006 年 7 月 完工予定



カンダハル・カブール間幹線道路補修計画の完成を祝う関係者

カンダハル警察支援計画（緊急無償）

- 供与額
 - 約 1 億 12 百万円
- 政府間合意日
 - 2004 年 3 月 22 日
- 目的
 - アフガニスタンの治安の安定化に寄与することを目的として、通信・移動のための機材不足を解消するために、カンダハル市の警察署に対し、無線設備と警察車両を供与する。
- JICS の役割
 - 本計画の調達監理機関として、事前調査、入札機材納入業者との契約の締結、および機材供与後のトレーニングを実施する。
- 計画の主な流れ
 - 2004 年 6 月 入札公示
 - 2004 年 4 月～5 月 事前調査の実施
 - 2004 年 6 月 入札会、納入業者との契約締結
 - 2004 年 12 月 機材の納品・据え付け、トレーニングの実施



カンダハル警察署に配置されたパトカー